

表2 肝炎労働者とコントロール群における5年間のAST高値の人の頻度

西暦	肝炎労働者のAST値		コントロール群のAST値		p
	高値の人(%)	正常の人	高値の人(%)	正常の人	
1999	27 (21.8)	97	11 (4.4)	237	<0.01
2000	26 (21.0)	98	13 (5.2)	235	<0.01
2001	28 (22.6)	96	10 (4.0)	238	<0.01
2002	27 (21.8)	97	12 (4.8)	236	<0.01
2003	27 (21.8)	97	14 (5.6)	234	<0.01

AST : Aspartate aminotransferase : 単位 IU/L

表3 肝炎労働者とコントロール群における5年間のALT高値の人の頻度

西暦	肝炎労働者のALT値		コントロール群のALT値		p
	高値の人(%)	正常の人	高値の人(%)	正常の人	
	>35	≤35	>35	≤35	
1999	45 (36.3)	79	59 (23.8)	189	<0.05
2000	49 (40.0)	75	57 (23.0)	191	<0.01
2001	51 (41.1)	73	57 (23.0)	191	<0.01
2002	46 (37.1)	78	64 (25.8)	184	<0.05
2003	48 (38.7)	76	54 (21.8)	194	<0.01

ALT : Alanin aminotrasferase : 単位 IU/L

表4 肝炎労働者とコントロール群における5年間の γ -GTP 高値の人の頻度

西暦	肝炎労働者の γ -GTP 値		コントロール群の γ -GTP 値		p
	高値の人(%)	正常の人	高値の人(%)	正常の人	
1999	>70 23 (18.5)	\leq 70 101	>70 38 (15.3)	\leq 70 210	0.43
2000	>70 30 (24.2)	\leq 70 94	>70 47 (19.0)	\leq 70 201	0.24
2001	>70 24 (19.4)	\leq 70 100	>70 49 (19.8)	\leq 70 199	0.92
2002	>70 24 (19.4)	\leq 70 100	>70 54 (21.8)	\leq 70 194	0.59
2003	>70 26 (21.0)	\leq 70 98	>70 46 (18.5)	\leq 70 202	0.58

γ -GTP : γ -Glutamimyltranspeptidase : 単位 IU/L

表5 有害業務従事の有無による肝炎労働者における5年間のAST高値の人の頻度

西暦	有害業務従事者		非有害業務従事者		p
	高値の人(%)	正常の人	高値の人(%)	正常の人	
1999	12 (40.0)	18	15 (16.0)	79	<0.01
2000	8 (26.7)	22	18 (19.1)	76	0.38
2001	10 (33.3)	20	18 (19.1)	76	0.11
2002	11 (36.7)	19	16 (17.0)	78	<0.05
2003	9 (30.0)	21	18 (19.1)	76	0.21

AST : Aspartate aminotransferase : 単位 IU/L

表6 有害業務従事の有無による肝炎労働者における5年間のALT高値の人の頻度

西暦	有害業務従事者		非有害業務従事者		p
	高値の人(%)	正常の人	高値の人(%)	正常の人	
	>35	≤35	>35	≤35	
1999	13 (40.3)	17	32 (34.0)	62	0.36
2000	14 (46.7)	16	35 (37.2)	59	0.36
2001	18 (60.0)	12	33 (35.1)	61	<0.05
2002	18 (60.0)	12	28 (29.8)	66	<0.01
2003	18 (60.0)	12	30 (31.9)	64	<0.01

ALT : Alanin aminotrasferase : 単位 IU/L

表7 有害業務従事の有無による肝炎労働者における5年間の γ -GTP高値の人の頻度

西暦	有害業務従事者		非有害業務従事者		p
	高値の人(%)	正常の人	高値の人(%)	正常の人	
	>70	\leq 70	>70	\leq 70	
1999	8 (26.7)	15	22 (23.4)	79	0.19
2000	8 (26.7)	22	22 (23.4)	72	0.72
2001	7 (23.3)	23	17 (18.1)	77	0.53
2002	9 (30.0)	21	15 (16.0)	79	0.09
2003	7 (23.3)	23	19 (20.2)	75	0.71

γ -GTP : γ -Glutaminyltranspeptidase : 単位 IU/L

表8 有害業務に従事している肝炎労働者と有害業務に従事しているコントロール群における背景因子の比較

	有害業務従事者		p
	肝炎労働者	コントロール群 (非肝炎労働者)	
平均年齢±標準偏差	44.2±8.3	49.5±8.1	<0.01
平均BMI±標準偏差	23.6±3.3	23.3±3.3	0.74
性別			
男性 (%)	25 (83.3%)	11 (26.2%)	
女性	5	31	<0.01
喫煙			
喫煙群	16 (53.3%)	10 (23.9%)	
非喫煙群	14	32	<0.05
飲酒			
飲酒群	9 (30.0%)	10 (23.9%)	
非飲酒群	21	32	0.57
運動			
運動群	12 (40.0%)	11 (26.2%)	
非運動群	18	31	0.21
総数	30	42	

BMI (Body mass index) : 体重 kg を身長 m の 2 乗で除した値 (kg/m²)

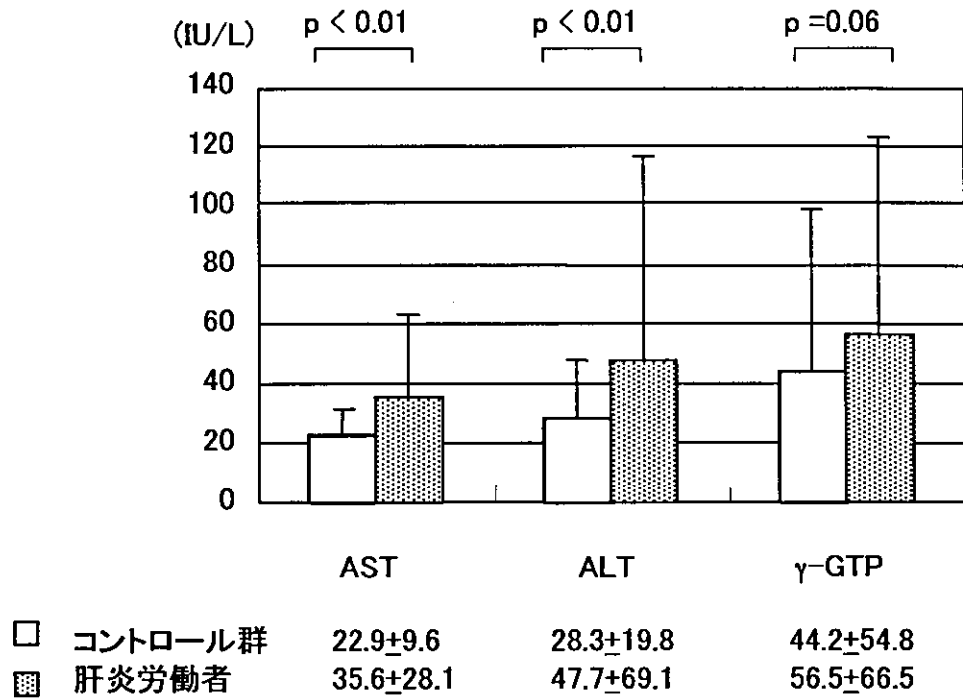


図1 1999年度における肝炎労働者とコントロール群のAST・ALT・γ-GTP

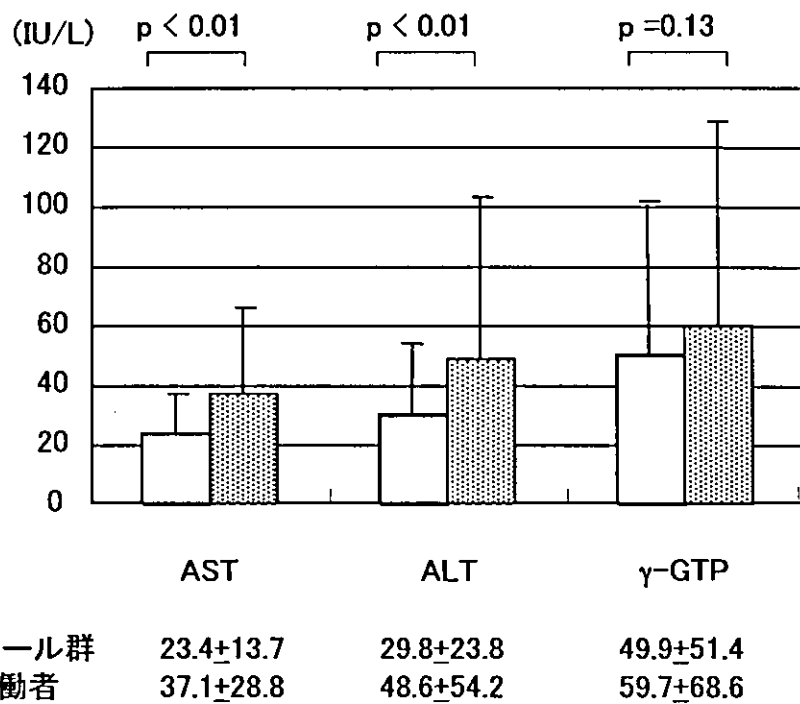
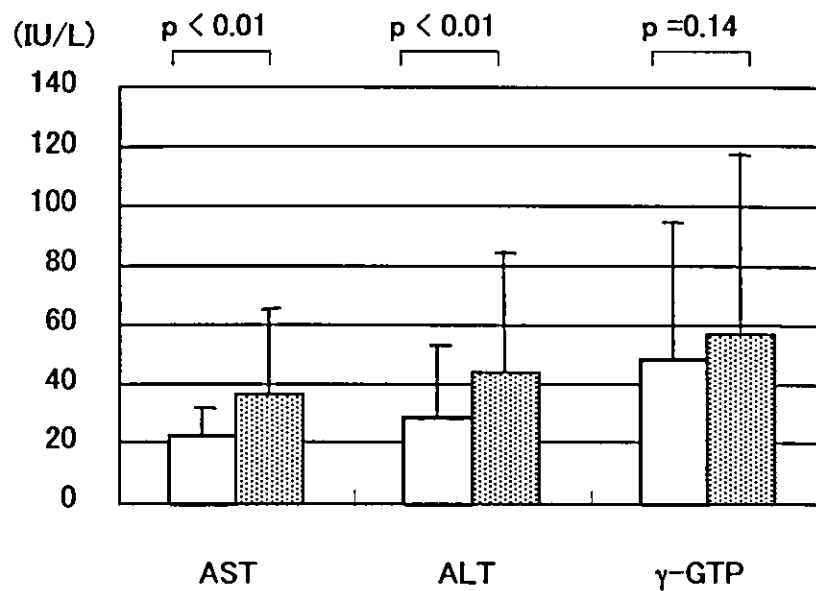
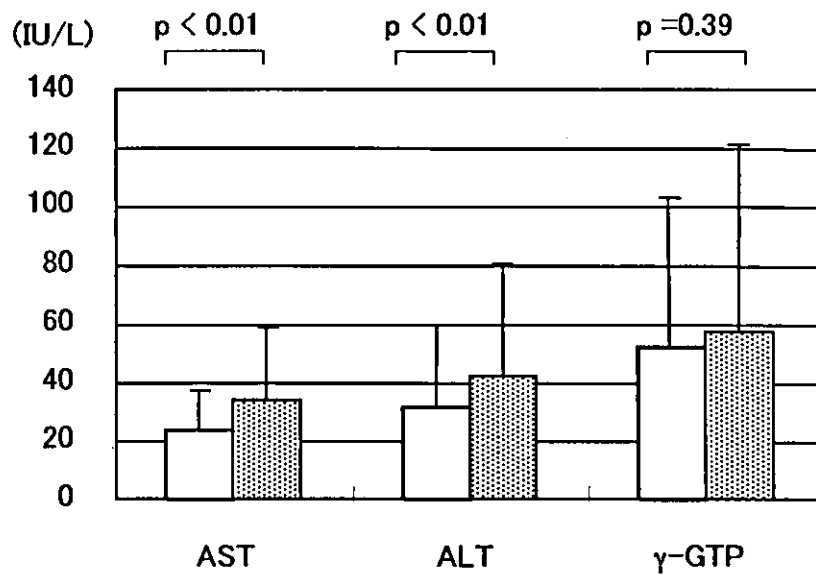


図2 2000年度における肝炎労働者とコントロール群のAST・ALT・γ-GTP



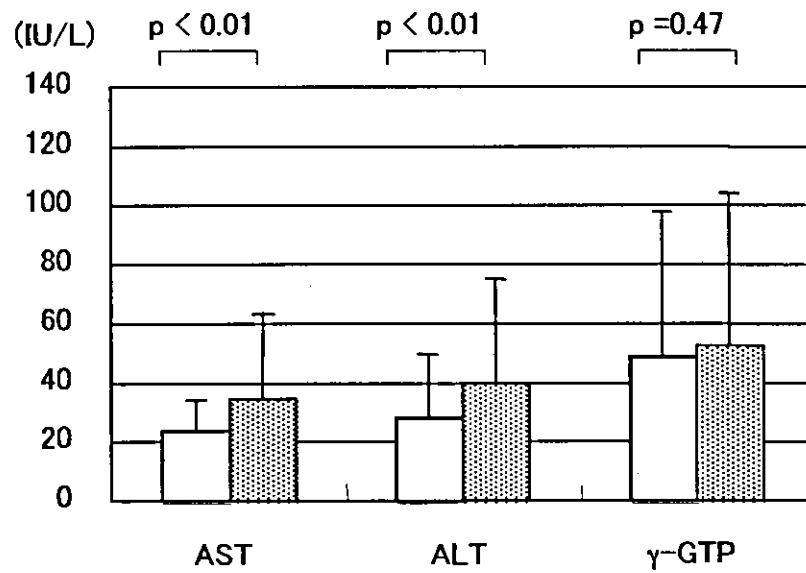
□	コントロール群	23.0±9.6	29.2±24.6	49.1±46.2
▨	肝炎労働者	36.8±28.9	44.6±41.1	57.6±61.5

図3 2001年度における肝炎労働者とコントロール群のAST・ALT・γ-GTP



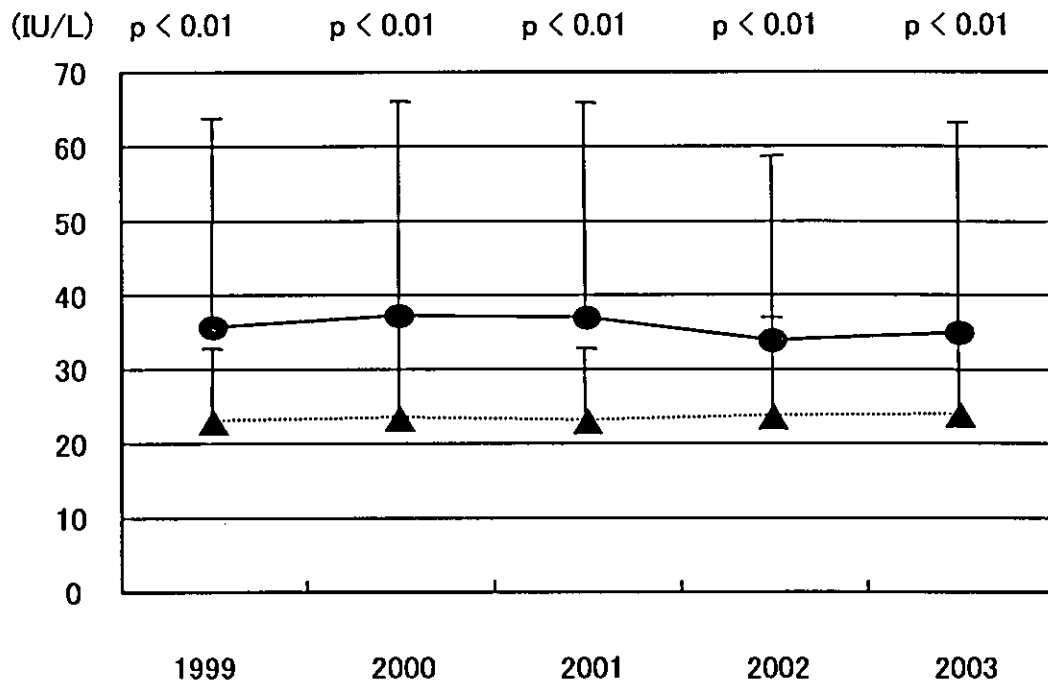
□	コントロール群	23.6±13.2	31.4±28.0	51.9±51.0
▨	肝炎労働者	33.8±24.7	42.0±38.2	57.2±63.7

図4 2002年度における肝炎労働者とコントロール群のAST・ALT・γ-GTP



□	コントロール群	23.8±10.6	28.5±20.2	48.6±49.4
▨	肝炎労働者	34.8±28.3	40.3±35.0	52.6±51.8

図5 2003年度における肝炎労働者とコントロール群のAST・ALT・γ-GTP



●	肝炎労働者	35.6±28.1	37.1±28.8	36.8±28.9	33.8±24.7	34.8±28.3
▲	コントロール群	22.9±9.7	23.4±13.7	23.0±9.6	23.6±13.2	23.8±10.6

図6 肝炎労働者とコントロール群における5年間のAST変動

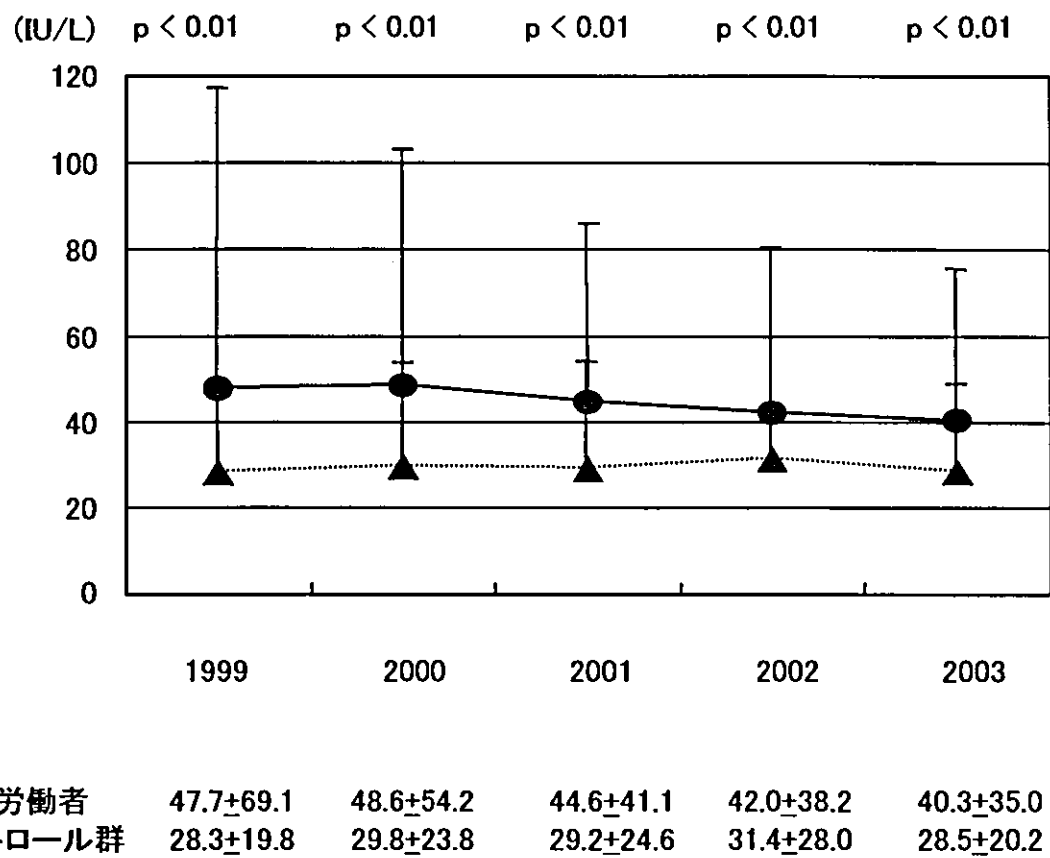


図7 肝炎労働者とコントロール群における5年間のALT変動

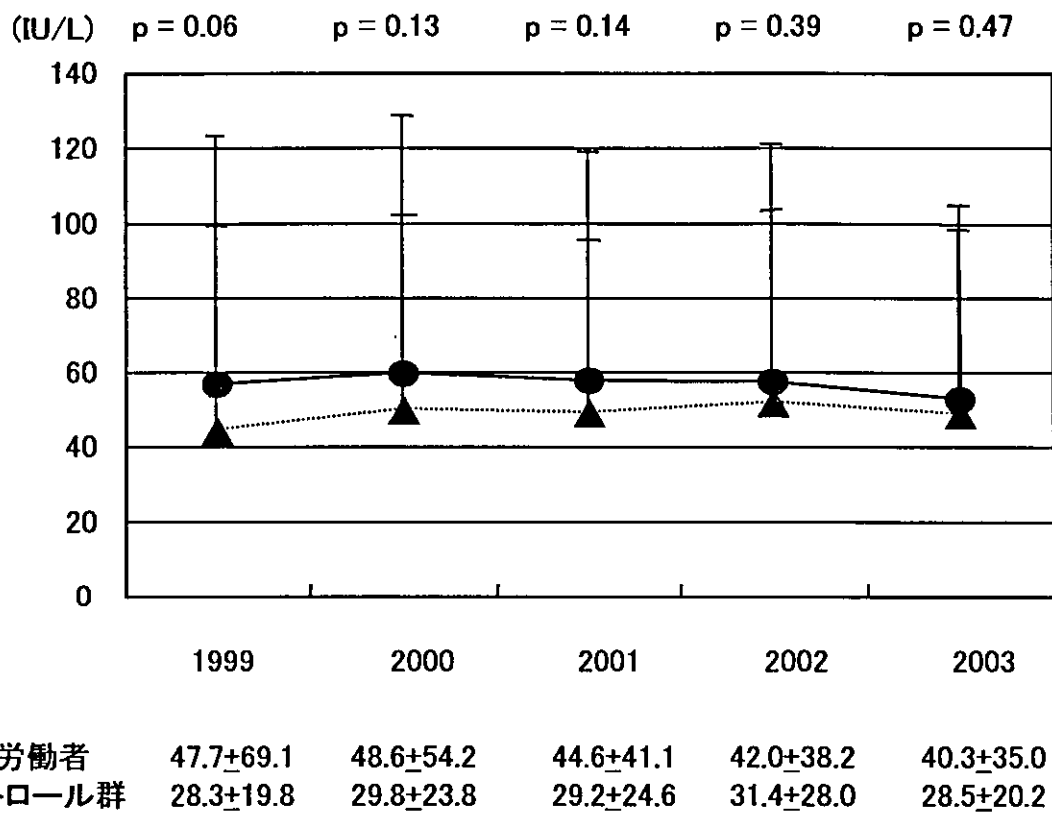


図8 肝炎労働者とコントロール群における5年間の γ -GTP変動

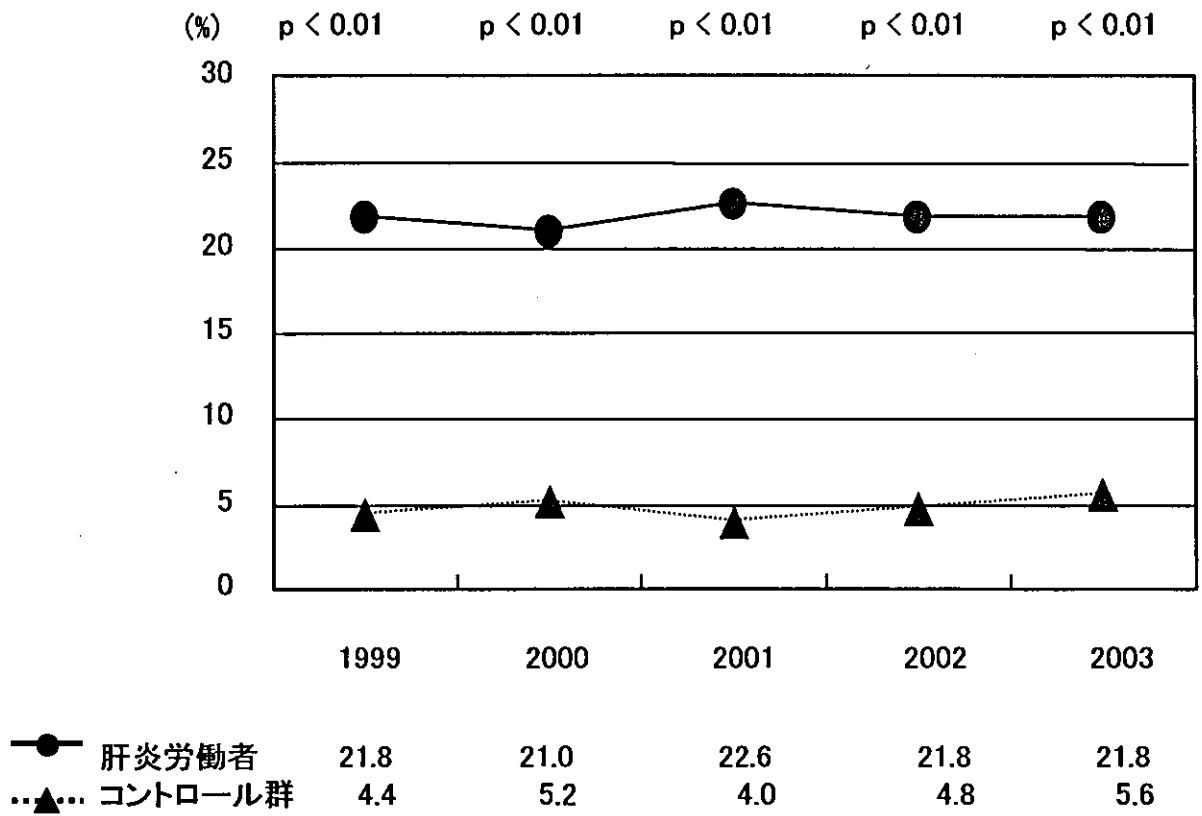


図9 肝炎労働者とコントロール群における5年間のAST高値の人の頻度

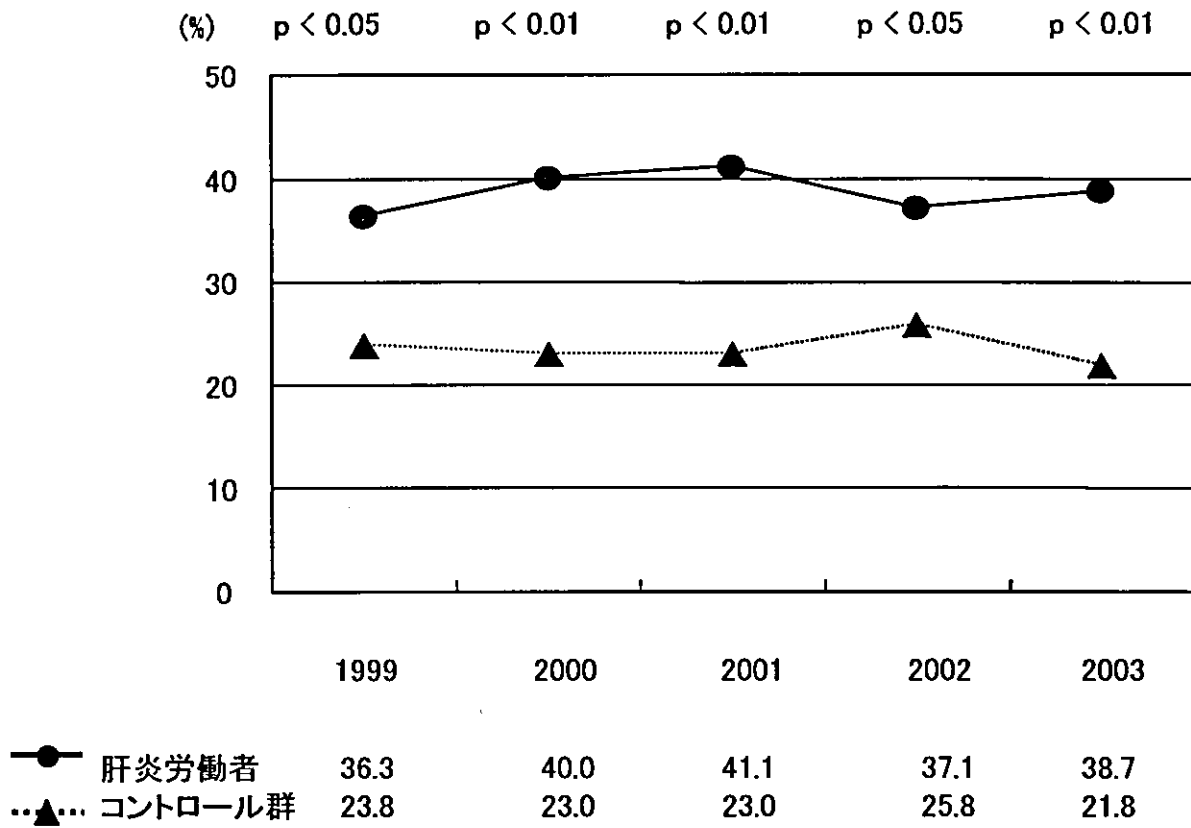


図10 肝炎労働者とコントロール群における5年間のALT高値の人の頻度

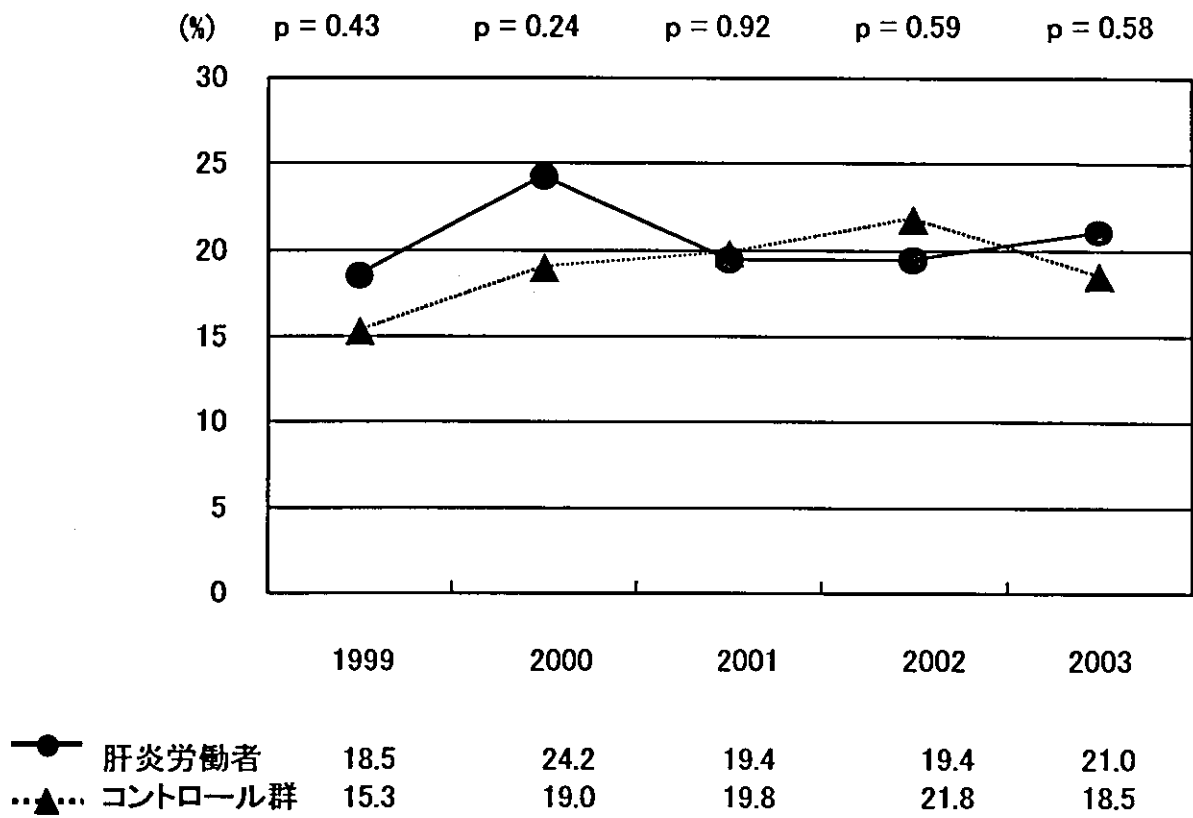
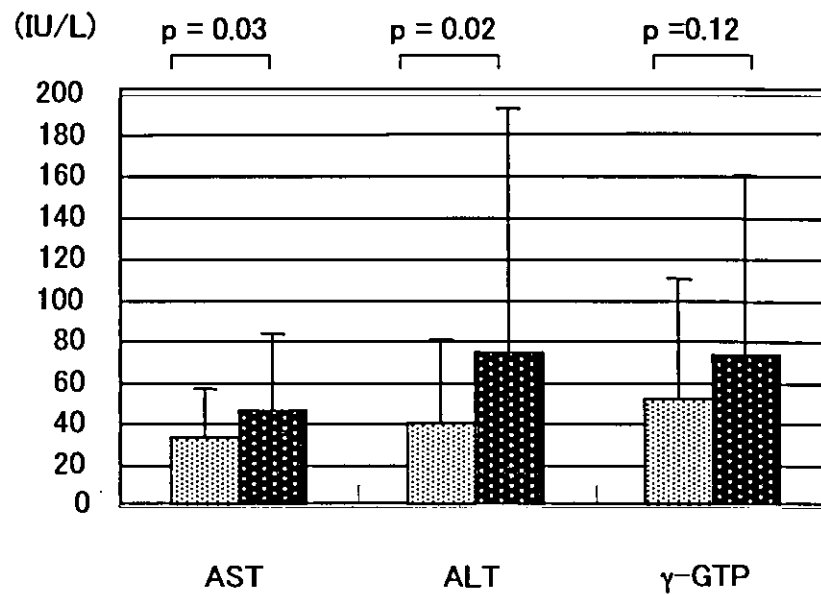
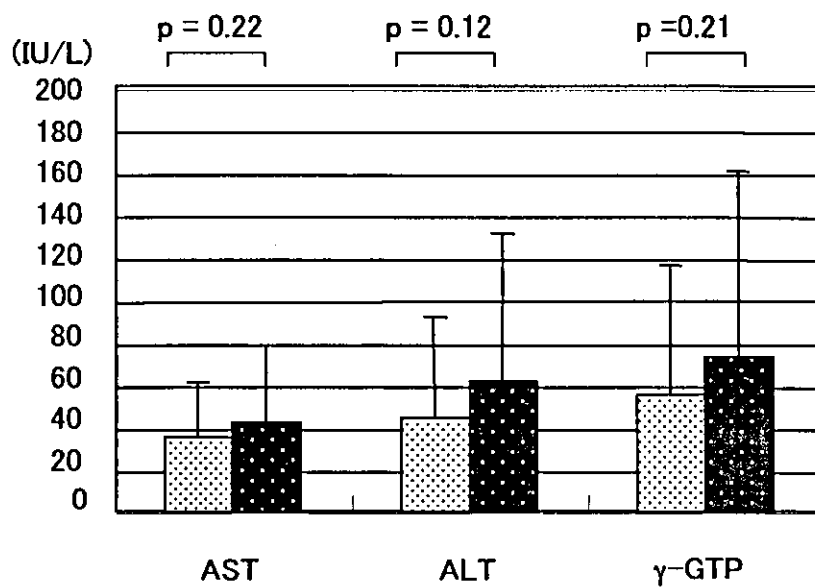


図11 肝炎労働者とコントロール群における5年間の γ -GTP高値の人の頻度



■ 非有害業務従事者	32.5±23.8	39.3±40.9	51.3±58.1
■ 有害業務従事者	45.2±37.5	74.1±118.0	72.8±86.9

図12 1999年度における有害業務従事の有無による
肝炎労働者のAST・ALT・γ-GTP



■	非有害業務従事者	35.3±26.1	44.3±48.0	55.3±61.4
■	有害業務従事者	42.6±36.0	62.0±69.7	73.5±87.4

図13 2000年度における有害業務従事の有無による
肝炎労働者のAST・ALT・γ-GTP